

MOT/REC V3

ユーザマニュアル

操作マニュアル



第2.1版

株式会社バルテック

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。本書は紛失しないように、大切に保管してください。

- ◆ 本書および本製品の一部または全部を無断で転載、複製、改変することはできません。
- ◆ 本書および本製品の内容は、改変・改良・その他の都合により予告無く変更することがあります。
- ◆ 本製品の使用または使用不能に付随、関連して生ずる、直接的または間接的損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失・金銭的な損害など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です

版数	変更日付	変更内容
1.0 版	2019/06/10	初版
2.0 版	2022/01/28	社名、ロゴ変更
2.1 版	2023/02/22	通話履歴画面の「再生項目」を非表示

目次

1章 安全にお使いいただく為に	- 5 -
1-1 表示の意味	- 5 -
1-2 図記号の意味	- 5 -
1-3 商標について	- 6 -
1-4 免責事項について	- 6 -
1-5 本体の取り扱いについて	- 7 -
2章 MOT/REC V3 の概要	- 9 -
2-1 特徴	- 9 -
2-2 検索・再生機能	- 10 -
3章 基本操作	- 11 -
3-1 本装置にアクセスする	- 11 -
3-2 HOME メニュー	- 12 -
4章 権限について	- 13 -
4-1 権限について	- 13 -
5章 通話履歴閲覧	- 14 -
5-1 基本操作	- 14 -
録音ファイルのダウンロード	- 15 -
5-2 通話履歴を CSV ファイルで保存する	- 15 -
5-3 アイコン表示	- 15 -
6章 電話帳の閲覧・編集	- 16 -
6-1 電話帳について	- 16 -
6-2 電話帳リストの検索	- 16 -
6-3 電話帳に追加する	- 17 -
6-4 電話帳を一括登録する	- 18 -
6-5 電話帳を CSV ファイルで保存する	- 19 -
6-6 電話番号情報の削除	- 19 -
7章 ユーザ管理	- 21 -
7-1 ユーザ管理について	- 21 -
7-2 ユーザの追加	- 21 -
7-3 ユーザ情報・権限の変更	- 22 -
7-4 ユーザのログインを制限する	- 23 -
7-5 ユーザの削除	- 24 -
8章 装置情報の確認	- 25 -
8-1 装置情報について	- 25 -
8-2 装置情報の確認	- 25 -
8-3 音声ファイルの自動削除	- 26 -
9章 録音データのバックアップと削除	- 27 -




9-1 録音データのバックアップと削除について	- 27 -
9-2 録音データをバックアップする.....	- 27 -
9-3 音声ファイルの削除.....	- 30 -
10章 操作履歴の確認	- 32 -
10-1 操作履歴について	- 32 -
10-2 操作履歴を確認する.....	- 32 -
10-3 操作履歴をCSV ファイルで保存する.....	- 32 -
11章 機器設定	- 33 -
11-1 機器設定について	- 33 -
11-2 時刻設定.....	- 33 -
11-3 ネットワーク設定	- 35 -
11-4 機器の再起動・シャットダウンを行う.....	- 35 -
11-5 機器の初期化を行う.....	- 36 -
11-6 アプリケーションの更新を行う.....	- 36 -
12章 初期ユーザの再使用	- 38 -
12-1 初期ユーザについて.....	- 38 -
12-2 初期化パスワードの変更.....	- 39 -
12-3 初期ユーザのリセット	- 40 -

1章 安全にお使いいただく為に











製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための説明をしてあります。ここに記載している事項は、安全に関わる重要な内容ですので、必ず守って下さい

1-1 表示の意味

本章の説明では、いろいろな絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、“人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って想定される”内容を示しています。
	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

1-2 図記号の意味

記号	意味	例
	この記号は注意を促す内容であることを告げるものです。	  注意（警告を含む）  指をはさまれないように注意
	この記号は行為を禁止する内容であることを告げるものです。	  禁止  分解禁止
	この記号は行為を強制する内容であることを告げるものです。	 電源ボタンをOFFにしてから電源プラグをコンセントから抜く

1-3 商標について

- ・ 『Windows® 8(8.1)、Windows® 10、Windows® 11』は 米国 Microsoft Corporation の商品名称または登録商標です。
- ・ 本書内に説明されている「フレッツ 光ネクスト」、「ひかり電話オフィスタイプ」は、NTT 東日本、NTT 西日本の商標もしくは登録商標です。
- ・ 本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

1-4 免責事項について

- * 火災・地震等天災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- * 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- * 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- * 接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- * 本機は、医療機器や幹線通信機器などの極めて高い安全性や信頼性が要求される用途に適用するようには設計されていません。誤って本機を使用した結果、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。本書は紛失しないように、大切に保管してください。

1-5 本体の取り扱いについて

**警 告****異常が起きたら**

万一、煙が出ていたり、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して弊社営業所またはサービス部門に修理をご依頼ください。

**内部に異物や水を入れないで下さい**

本装置の通風口などから内部に金属類や燃えやすいもの等を差し込んだり、おとしこんだりしないで下さい。また、花びんや水などの入った容器をこの機械の上に置かないで下さい。水がこぼれたり、中にはいった場合は、まず機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社営業所またはサービス部門へご連絡下さい。

**海外では使用できません**

本装置を使用できるのは日本国内のみです。
表示された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。
火災や感電の原因となります。

**電源コードを傷つけないでください**

コードが破損して、火災や感電の原因となります。

- ・電源コードの上に重いものをのせない。
- ・加工したり、傷つけたりしない。
- ・無理に曲げたり、ねじったりしない。
- ・加熱しない。熱器具に近付けない。
- ・クギやステーブルなどで固定しない。
- ・家具などを乗せてつぶさない。
- ・電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張らない。必ずプラグを持って抜く。
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）弊社営業所またはサービス部門に交換をご依頼ください。

**配線工事は有資格者以外おこなわないでください**

本装置とMOT/PBXとの接続、配線工事、修理には、有資格者または、同等の能力をもった技術者が実施してください。
誤った接続、配線を行うと火災、感電、故障の原因となります。

**カバー、パネルは開けないでください**

本装置のカバー、パネルは絶対に外さないでください。感電の原因となります。
内部の点検・修理は弊社営業所またはサービス部門にご依頼ください。

**改造しないでください**

火災や感電の原因となります。

**注 意****接続前の注意**

他の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。

**指をはさまれないように注意**

挿入口に指を入れないようにご注意ください。
けがの原因となることがあります。

**適さない設置場所**

次のような場所に置かないでください。動作不良・火災・感電やけがの原因となることがあります。

- ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たる場所
- ・湿気や埃の多い場所
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所
- ・直射日光が当たる場所
- ・可燃物(木製類・紙類)の傍、接触する場所

**通風孔をふさがない**

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

**移動させるときは**

電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

**長期間ご使用にならないとき**

長期間、この装置をご使用にならないときは、安全のため必ず電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

**お手入れの際は**

安全のため電源を切り電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

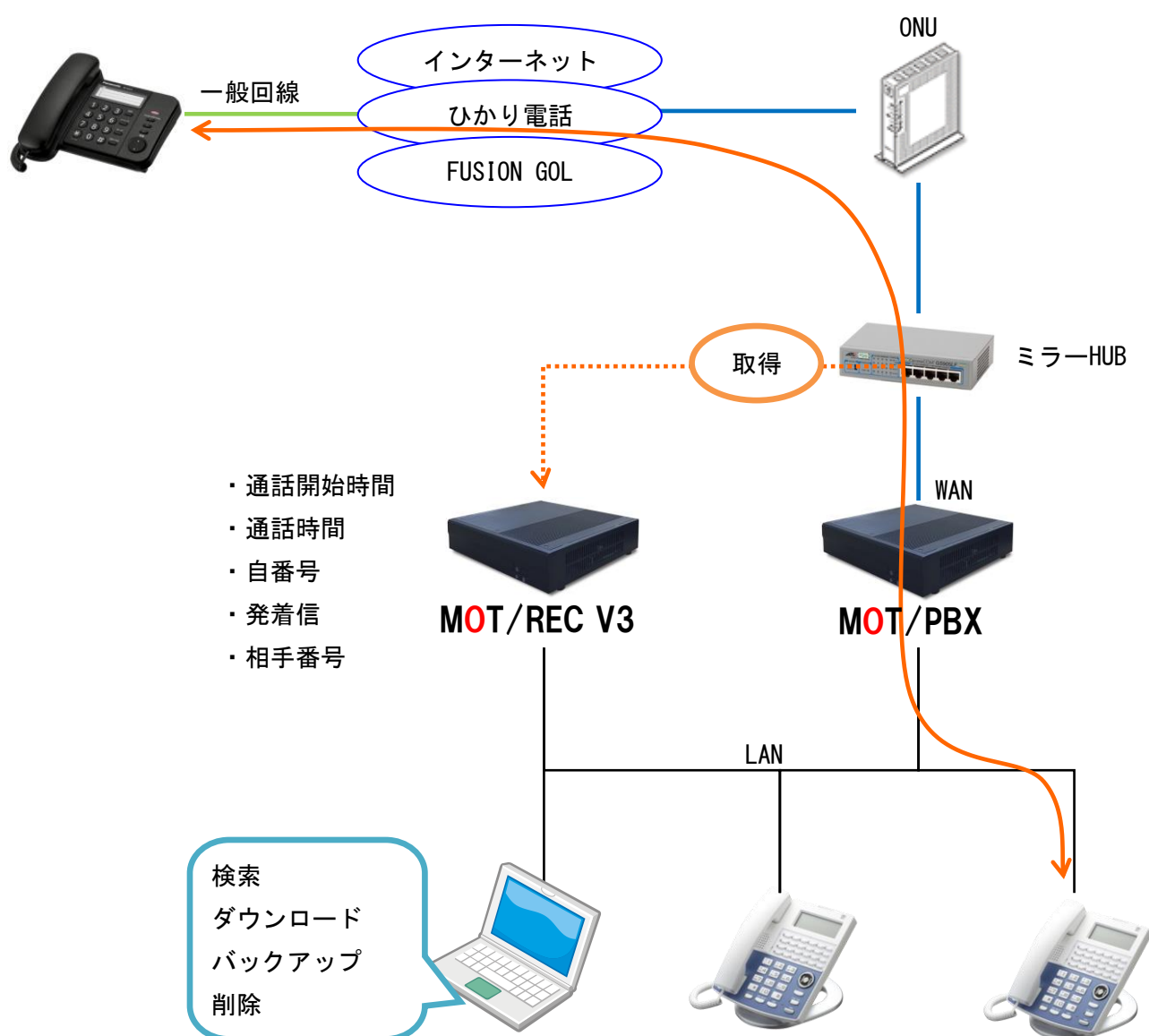
2章 MOT/REC V3 の概要

この章では MOT/REC が提供する通話録音機能の利用方法について説明します。

2-1 特徴

- ・ すべての VoIP 電話通話を録音します。
- ・ 録音された音声は WEB ブラウザ※を介して再生することができます。
- ・ 日付や電話番号を元に絞り込み検索が可能です。

MOT/REC は MOT/PBX が通信するすべての VoIP 電話をキャプチャーし、音声データとして保存します。



2-2 検索・再生機能

指定の条件で録音データを検索し、結果をリスト表示します。
検索された音声データはダウンロード、削除することが可能です。

検索条件を設定

通話開始時刻 ~ 通話時間(秒) ~ 記録No
 通話方向 着信 発信 両方 自番号
 相手先名 相手番号

記録No.	通話開始時刻	通話時間	自番号	表示名	発着信	相手番号	相手先名	ファイル
109	2023-02-21 15:49:18	00:00:07	03-██████		着信	080-██████		
108	2023-02-21 15:48:40	00:00:04	03-██████		発信	080-██████		
107	2023-02-21 15:48:12	00:00:19	03-██████		発信	080-██████		
105	2023-02-21 15:44:44	00:00:08	03-██████		着信	080-██████		
106	2023-02-21 15:44:15	00:00:03	03-██████		発信	080-██████		

クリックでダウンロード

いつ、誰と、どれだけ電話をしたのか
すぐにわかります。

3章 基本操作

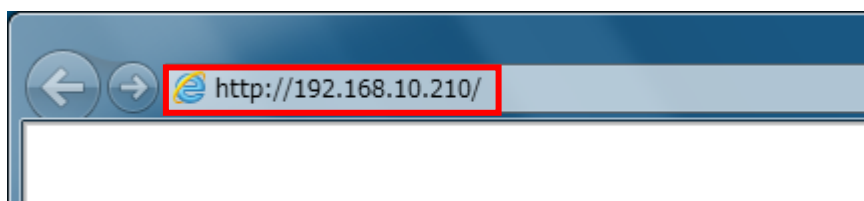
この章では本装置の利用方法について説明します。

3-1 本装置にアクセスする

以下の手順で機器にログインしてください。本装置は Web ブラウザを介してご利用いただけます。

Web ブラウザの利用

1. WEB ブラウザから本装置のトップページにアクセスします。
初期 URL は『<http://192.168.10.210/>』です。



※WEB ブラウザは Google Chrome を推奨します。

※お客様のネットワーク設定によっては IP アドレスが異なる場合があります。

ネットワーク管理者、あるいは工事施工者にお問い合わせください。

2. ログイン画面が表示されますので、ユーザ ID・パスワードを入力し、『LOGIN』ボタンを押します。



※初期ユーザはユーザ名『admin』、パスワード『admin』に設定されています。

運用開始後はパスワードの変更を推奨します。

3-2 HOME メニュー

HOME 画面には『トップメニュー』と『メニューアイコン』が表示されます。どちらを選択しても同じ画面が表示されます。

『トップメニュー』はどの画面を選択しても、常に表示されます。

メニューの説明



■メニュー一覧

項目名称	検索内容
通話履歴	録音された通話を検索・ダウンロードします。
電話帳	通知された電話番号に表示名を付けることができます。
操作履歴	ログインやダウンロードなどの操作履歴が確認出来ます。
ユーザー管理	ログインユーザの管理を行います。権限設定も行います。
装置情報	残り録音可能時間を表示します。自動削除設定はこちらで行います。
バックアップ	バックアップするデータを作成します。
ファイル削除	必要のなくなったファイルを削除し、録音可能時間を増やします。
機器設定	ネットワーク設定や、機器の再起動・シャットダウンを行います。

4章 権限について

この章では設定や各画面の機能を利用する際に必要な権限について説明します。

4-1 権限について

本装置では特定の機能を利用する場合、ユーザがその機能に対する権限を有している必要があります。

各ユーザは最大4種類の権限(下記参照)を有し、各権限に対応した機能を利用いただけます。

権限の付与は **運用責任者** 権限を有するユーザのみが行うことが可能です。

権限毎に付与される機能は以下の通りです。

運用担当者

- ・ 通話ごとの録音音声ファイルを個別でダウンロードする
- ・ 電話帳の閲覧・編集

運用責任者

- ・ ユーザ管理機能の利用
- ・ 操作履歴の閲覧・設定変更

データ管理者

- ・ 録音ファイルのバックアップ・削除
- ・ 装置情報の確認

機器管理者

- ・ ネットワーク設定の変更
- ・ 機器の再起動、シャットダウン

※このページ以降、権限が必要な設定項目には必要な権限のアイコンが表示されます。

※権限の設定は『ユーザ管理』より行ってください。

5章 通話履歴閲覧

この章では『通話履歴』の利用方法について説明します。

5-1 基本操作

画面を表示すると当日の通話履歴が新しいものから順に表示されています。

履歴検索

再生したい通話を検索することが可能です。①条件を入力し②検索ボタンを押下してください。

①

通話開始時刻 2018/02/23 00:00 ~ 2018/02/24 00:00 通話時間(秒) [] ~ [] 記録No []

通話方向 着信 発信 両方 自番号 []

相手先名 [] 相手番号 []

②

■検索項目

項目名称	検索内容
通話開始時刻	通話を開始した日時を指定します。
通話時間	通話した時間を秒で指定します。
記録 No	通話毎に割り振られた番号で検索します。この条件は最優先となります。
通話方向	発信・着信の種類を選択します。
相手先名	電話帳に登録した名称で検索します。
自番号	MOT/PBX に登録されている電話番号を指定します。*をワイルドカードとして利用可能です。
相手番号	通話相手の電話番号を指定します。*をワイルドカードとして利用可能です。

※検索条件を指定しない場合はすべての履歴が表示されます。

録音ファイルのダウンロード

録音ファイルを個別にダウンロードすることが可能です。
この機能を利用するためには **運用担当者** 権限が必要です。

『通話履歴』画面を開き、ダウンロードしたい通話を表示します。

保存する通話のファイルマーク①を選択してください。自動的にファイルのダウンロードが始まります。

記録No	通話開始時刻	通話時間	自番号	表示名	発着信	相手番号	相手先名	ファイル
109	2023-02-21 15:49:18	00:00:07	03-██████		着信	080-██████		①  
108	2023-02-21 15:48:40	00:00:04	03-██████		発信	080-██████		 
107	2023-02-21 15:48:12	00:00:19	03-██████		発信	080-██████		 
105	2023-02-21 15:44:44	00:00:08	03-██████		着信	080-██████		 
106	2023-02-21 15:44:15	00:00:03	03-██████		発信	080-██████		 

5-2 通話履歴を CSV ファイルで保存する

通話履歴を CSV(カンマ区切り)ファイルとして保存することが出来ます。
保存する対象は指定された検索条件で表示されたすべての内容です。

この機能を利用するためには **運用担当者** 権限が必要です。

『通話履歴』画面を開き、CSV 出力したい通話一覧を表示します。

①検索条件を指定し、②検索を行います。表示された内容を③『CSV 出力』より保存してください。

① 通話開始時刻 ~ 通話時間(秒) ~ 記録No

通話方向 着信 発信 両方 自番号

相手先名 相手番号




③

②

5-3 アイコン表示

アイコンの色は録音ファイルのダウンロード状況を表しています。

■ファイル保存アイコン

ダウンロード可能	
削除済	
ファイル削除	

6章 電話帳の閲覧・編集

この章では『電話帳』の利用方法について説明します。

6-1 電話帳について

電話帳に登録したデータは通話履歴画面で利用されます。登録した電話番号と通話があった場合に通話履歴リストに表示され、また検索条件として利用できます。

この機能を利用するためには **運用担当者** 権限が必要です。

6-2 電話帳リストの検索

電話番号・表示名・フリガナで電話帳リストを検索し、リストアップします。

①検索条件を入力し、②検索を行ってください。



① 電話番号 表示名 フリガナ

②

電話番号	表示名	フリガナ	
09011112222	携帯電話1	ケイタイデンワイチ	編集
03111112222	コールセンター	コールセンター	編集
09055556666	携帯電話2	ケイタイデンワニ	編集
03444455555	FAX1	ファックスイチ	編集
03555577777	自局1	ジキョクイチ	編集
03222222222	取引先1	トリヒキサキイチ	編集
09058587676	携帯電話3	ケイタイデンワサン	編集
09012345678	携帯電話4	ケイタイデンワヨン	編集
03555544444	取引先2	トリヒキサキニ	編集
03111133333	取引先3	トリヒキサキサン	編集
03000011111	取引先4	トリヒキサキヨウ	編集

■検索項目

項目名称	検索内容
電話番号	登録された電話番号を指定します。
表示名	登録された表示名を指定します。
フリガナ	登録されたフリガナを指定します。

※検索は部分一致で行われます。

6-3 電話帳に追加する

電話帳に新規に電話番号を追加します。

1. 『追加』を選択します。

電話帳

電話番号	<input type="text"/>	表示名	<input type="text"/>	フリガナ	<input type="text"/>
<input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="インポート"/> <input type="button" value="CSV出力"/>					

電話番号	表示名	フリガナ
09011112222	携帯電話1	ケイタイデンワイ
0311112222	コールセンター	コールセンター
09055556666	携帯電話2	ケイタイデンワニ
0344445555	FAX1	ファックスイチ

2. 電話番号情報を入力し、『登録』を行ってください。

電話帳編集

電話番号	<input type="text" value="08011112222"/>
表示名	<input type="text" value="取引先15"/>
フリガナ	<input type="text" value="トリヒキサキジュウゴ"/>
<input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="戻る"/>	

6-4 電話帳を一括登録する

電話番号情報を一括で登録します。

登録出来るデータはMOT/PBXより出力したデータになります。

1. 『インポート』を選択します。

電話帳

電話番号	<input type="text"/>	表示名	<input type="text"/>	フリガナ	<input type="text"/>
検索	クリア	追加	インポート	CSV出力	

2. インポートするファイルを選択し、『取込』を行ってください。

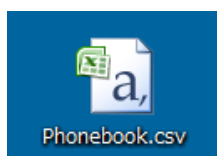
電話帳インポート

■ インポートファイル選択

リストタイプ 標準CSV ナカヨ サクサ

取込方法 追加/更新 新規

ファイル選択 Desktop\Phonebook.csv



■ 取込設定

設定項目	設定内容
リストタイプ	標準 CSV : CSV 出力から保存したファイルをインポートします。 ※ [電話番号], [表示名], [フリガナ] 項目順 ナカヨ、サクサ : MOT/PBX より取得した各 SIP 電話機向けの電話帳データを インポートします。 ※ 圧縮ファイル形式のまま取り込めます。
取込方法	追加/更新 : 既存のデータを残したまま最新の情報に変更します。 ※ 削除は行いません。 新規 : 既存のデータはすべて削除されます。

6-5 電話帳を CSV ファイルで保存する

電話番号情報を CSV (カンマ区切り) ファイルとして保存することが出来ます
保存する対象は指定された検索条件で表示されたすべての内容です。

①検索条件を指定し、②検索を行います。表示された内容を③『CSV 出力』より保存してください。

電話帳

① 電話番号 表示名 フリガナ

② 検索 クリア 追加 インポート CSV出力 ③

6-6 電話番号情報の削除

電話帳に登録されている情報を削除します。

1. 削除したい電話番号情報の『編集』を選択します。

	フリガナ	
ー	ケイタイデンワイチ	編集
	コールセンター	編集
	ケイタイデンワニ	編集
	ファックスイチ	編集
	ジキョクイチ	編集
	トリヒキサキイチ	編集
	ケイタイデンワサン	編集

2. 『削除』を選択することで、この電話番号情報は抹消されます。

電話帳編集

電話番号 0311112222

表示名

フリガナ

登録

削除

戻る

7章 ユーザ管理

この章では『ユーザ管理』の利用方法について説明します。

7-1 ユーザ管理について

ユーザ毎に利用出来る権限の設定が行えます。


また『操作履歴』において、ユーザのログイン履歴や再生履歴などの情報を確認することが可能です。

この機能を利用するためには **運用責任者** 権限が必要です。

7-2 ユーザの追加

新たにユーザを追加します。


- 『追加』を選択します。

 ユーザー管理

ログインID	<input type="text"/>
検索	クリア
追加	初期ユ

ログインID	名前(姓)
admin	admin

- ログイン ID や権限などを設定し『保存』して下さい。

 ユーザー情報編集

■ ログイン者情報	
ログインID	<input type="text" value="sample"/>
ユーザー名(姓)	<input type="text" value="サンプル"/>
ユーザー名(名)	<input type="text" value="ユーザー"/>
パスワード	<input type="password" value="●●●●●"/>
パスワード(確認用)	<input type="password" value="●●●●●"/>
■ 権限設定	
<input checked="" type="checkbox"/> 運用担当者	録音ファイルの個別ダウンロードや電話帳の編集が行えます。
<input checked="" type="checkbox"/> 運用責任者	操作履歴閲覧、ユーザー管理が行えます。
<input type="checkbox"/> データ管理者	録音ファイルのバックアップや削除が行えます。
<input checked="" type="checkbox"/> 機器管理者	ネットワーク設定、機器の再起動などが行えます。
保存	戻る

※同じ ID は複数作成できません。

7-3 ユーザ情報・権限の変更

登録済みのユーザ情報や権限の設定を変更します。

1. 変更したいユーザの『編集』を選択してください。

権限設定	利用
担 責 デ 機	編集
担 責 デ 機	編集
担	編集

2. 内容を変更して『保存』してください。

ユーザー情報編集

■ ログイン者情報

ログインID admin

ユーザー名(姓)

ユーザー名(名)

※パスワードを変更しない場合は空欄のまま

パスワード

パスワード(確認用)

■ 権限設定

運用担当者 録音ファイルの個別ダウンロードや電話帳の編集が行えます。

運用責任者 操作履歴閲覧、ユーザー管理が行えます。

データ管理者 録音ファイルのバックアップや削除が行えます。

機器管理者 ネットワーク設定、機器の再起動などが行えます。

■ 利用設定

利用停止 一時的にログインできなくなります。

ユーザー削除 削除を行うと復旧出来ません。

※変更されたユーザ情報は再ログイン後に有効になります。

7-4 ユーザのログインを制限する

登録済みのユーザがログインできない様に変更します。

1. 制限したいユーザの『編集』を選択してください。

権限設定	利用
担責デ機	編集
担責デ機	編集
担	編集

2. 『利用停止』を選択して『保存』してください。

■ 権限設定

運用担当者 録音ファイルの個別ダウンロードや電話帳の編集が行えます。

運用責任者 操作履歴閲覧、ユーザー管理が行えます。

データ管理者 録音ファイルのバックアップや削除が行えます。

機器管理者 ネットワーク設定、機器の再起動などが行えます。

■ 利用設定

利用停止 一時的にログインできなくなります。

ユーザー削除 削除を行うと復旧出来ません。

保存
戻る

※次に設定を変更するまでこのユーザはログインすることが出来ません。

7-5 ユーザの削除

登録済みのユーザを削除します。

1. 削除したいユーザの『編集』を選択してください。

権限設定	利用
担責デ機	編集
担責デ機	編集
担	編集

2. 『ユーザ削除』を選択して『保存』してください。

■ 権限設定

運用担当者 録音ファイルの個別ダウンロードや電話帳の編集が行えます。

運用責任者 操作履歴閲覧、ユーザー管理が行えます。

データ管理者 録音ファイルのバックアップや削除が行えます。

機器管理者 ネットワーク設定、機器の再起動などが行えます。

■ 利用設定

利用停止 一時的にログインできなくなります。

ユーザー削除 **削除を行うと復旧出来ません。**

保存

※一度削除したユーザは復帰させることは出来ません。

8章 装置情報の確認

この章では『装置情報』の利用方法について説明します。

8-1 装置情報について

録音可能時間の確認が出来ます。

また音声ファイルの自動削除設定が行えます。

この機能を利用するためには **データ管理者** 権限が必要です。

8-2 装置情報の確認

録音可能時間と自動削除設定の確認が行えます。

装置情報

装置状態		
録音可能時間	音声ファイル自動削除	取得日時
79,056時間 33分	自動削除を行わない 変更	2012年6月26日 15時46分00秒 現在

■音声ファイルの取り扱いについて

初期設定では音声ファイルは自動的に削除されることはありません。録音可能時間が無くなってしまった場合、新たな音声ファイルの作成は行われず、通話履歴だけが追加されていきます。

そのため、定期的にバックアップと削除を行い装置の録音可能時間を確保していただくか、次の項目でご案内する自動削除設定を行ってください。ただし、自動で削除された音声ファイルは削除時にバックアップされることなく抹消されるため、保存が必要な場合は定期的に音声データのバックアップを行ってください。

※自動削除機能により音声ファイルが削除されてしまうことへの保証は致しかねます。

8-3 音声ファイルの自動削除

音声ファイルの自動削除設定を行います。

1. 音声ファイルの自動削除欄の『変更』を選択してください。

装置情報

装置状態		
録音可能時間	音声ファイル自動削除	取得日時
79,056時間 33分	自動削除を行わない 変更	2012年6月26日 15時46分00秒 現在

2. 設定を変更し『変更』してください。

装置情報

自動削除	<input checked="" type="checkbox"/> 自動削除を行う。
しきい値設定	HDD空き容量が <input type="text" value="15"/> %を下回った場合、古い音声ファイルを削除します。

変更

戻る

■設定項目

設定項目	設定内容
自動削除	自動削除を行う場合はチェックを入れてください。
しきい値設定	指定した割合まで HDD の空き容量が回復するまで日付単位で音声ファイルを削除します。

※自動削除は一日一回行われます。

9章 録音データのバックアップと削除

この章では『バックアップ』および『ファイル削除』の利用方法について説明します。

9-1 録音データのバックアップと削除について

録音済みの音声ファイルのバックアップと削除が行えます。

この機能を利用するためには **データ管理者** 権限が必要です。

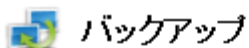
9-2 録音データをバックアップする

日付、月単位で音声ファイル選択し、バックアップすることが可能です。選択された音声ファイルは1つのZIPファイルに圧縮されます。圧縮ファイル内には選択したファイル一覧が添付されます。

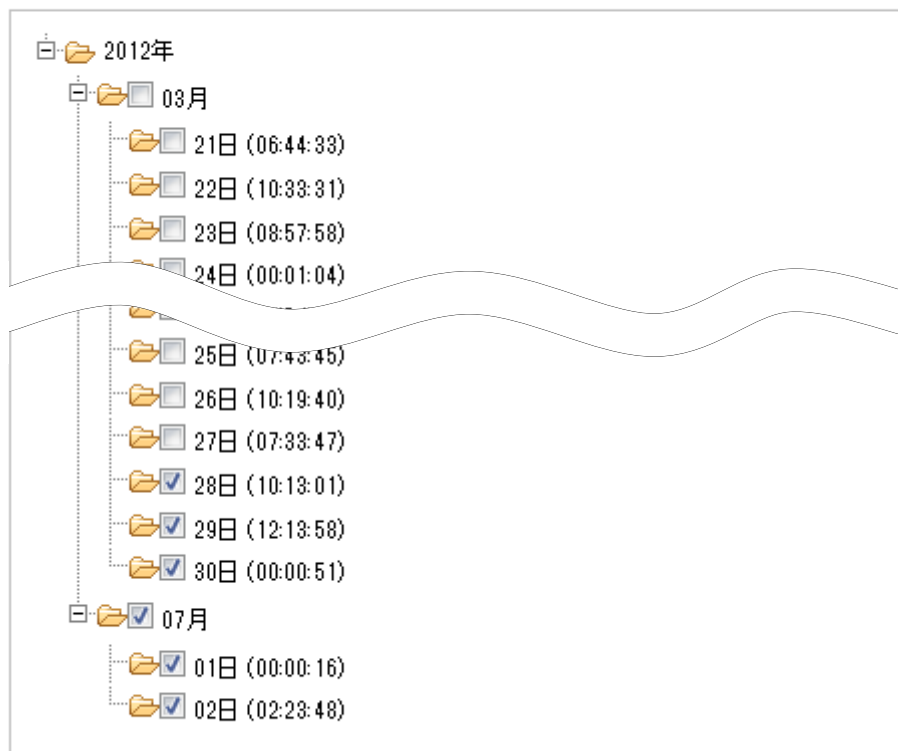
■注意事項

- ・作成する圧縮ファイルは2GBまでとなります。選択するファイル合計が**360時間**が目安となります。
- ・圧縮ファイル作成には時間がかかる場合があります。

1. バックアップを行いたい日付 or 月を選択し『確認』画面に移動します。




バックアップする日付を選択してください。



確認

バックアップファイル一覧

2. 選択された内容を確認し『バックアップ実行』を選択してください。

 バックアップ

以下のフォルダをバックアップしますか？

合計時間：31:49:28

- 📁 2012年06月28日
- 📁 2012年06月29日
- 📁 2012年06月30日
- 📁 2012年07月01日
- 📁 2012年07月02日

バックアップ実行

Web ページからのメッセージ

❓ 選択したファイルは1つのZIPファイルにまとめられます。
完了まで時間がかかる場合があります。
処理を行いますか？

OK


 バックアップ

バックアップファイルを作成中です。

※作成まではしばらく時間がかかります。

※バックアップファイルの作成が完了すると3のファイル一覧画面に自動移動します。

■選択したファイルが多い場合

 バックアップ

選択したファイルが多すぎます。360時間以内で選択してください。

合計時間：648:24:54

- 📁 2014年03月01日
- 📁 2014年03月03日
- 📁 2014年03月04日
- 📁 2014年03月05日
- 📁 2014年08月04日

※ファイルが多い場合はバックアップの実行が行えません。

3. 作成されたファイルをダウンロードしてください。

バックアップ

バックアップファイルの作成が完了しました。

ダウンロードするファイルを選択してください。



※作成されたファイルは1週間後に自動的に削除されます。データ作成後は速やかにダウンロードを行ってください。

※作成中に他の作業を行った場合は『バックアップファイル一覧』からリストを表示してください。

9-3 音声ファイルの削除

音声ファイルの削除をおこないます。削除には個別削除、一括削除があります。
音声ファイルは削除可能ですが、通話履歴は削除できません。

個別削除

1 通話ごとに録音ファイルを削除することができます。『通話履歴』画面を開いてください。

1. 削除を行う通話を、検索機能を利用して表示してください。

記録No.	通話開始時刻	通話時間	自番号	表示名	発着信	相手番号	相手先名	ファイル
109	2023-02-21 15:49:18	00:00:07	03-.....		着信	080-.....		
108	2023-02-21 15:48:40	00:00:04	03-.....		発信	080-.....		
107	2023-02-21 15:48:12	00:00:19	03-.....		発信	080-.....		
105	2023-02-21 15:44:44	00:00:08	03-.....		着信	080-.....		
106	2023-02-21 15:44:15	00:00:03	03-.....		発信	080-.....		

2. 削除する通話の削除アイコンを選択します。

相手先名

相手先名	ファイル

の内容

このファイル(記録No.109)を削除しますか?
※履歴は削除されません。

OK キャンセル

3. 再生、ファイルアイコンが削除済みに変更されます。

相手先名

相手先名	ファイル

の内容

削除しました。

OK

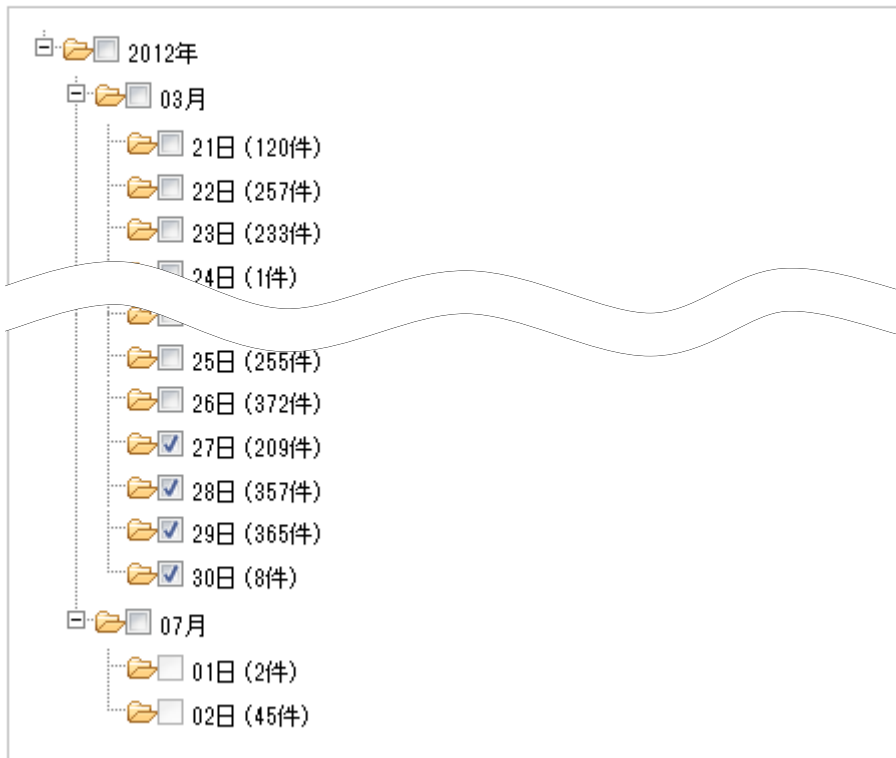
一括削除

録音ファイルをまとめて削除することができます。『ファイル削除』画面を開いてください。

1. 削除を行いたい日付・月・年を選択してください。

ファイル削除

削除するフォルダを選択してください。



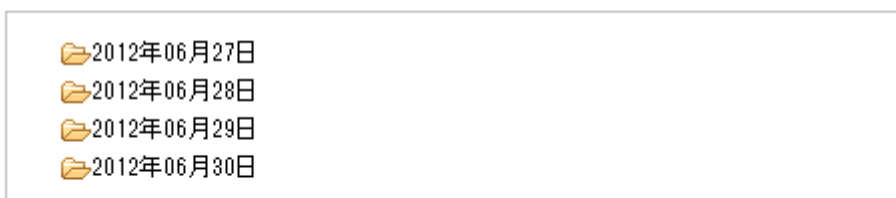
確認

※直近2日分の日付は選択できません。

2. 選択内容を確認して、『削除実行』を行ってください。

ファイル削除

以下のフォルダを削除しますか？



削除実行

戻る

※削除ファイルの表示は日付よりも月、月よりも年を優先して判断します。

※一度削除したファイルは元に戻すことが出来ません。必要がある場合はバックアップを行ってください。

10章 操作履歴の確認

この章では『操作履歴』の利用方法について説明します。

10-1 操作履歴について

ユーザが行った操作の履歴が保存されます。

この機能を利用するためには **運用責任者** 権限が必要です。

10-2 操作履歴を確認する

最新の履歴から表示されます。

日時や操作の種類によって検索を行うことが可能です。

操作履歴

操作時刻 ~ リソース キーワード

操作時刻	ユーザー	IPアドレス	リソース	アクション	説明	詳細
2012-06-15 19:52:32	admin	192.168.1.243	ユーザー	ログイン		
2012-06-15 19:37:44	admin	192.168.1.243	ユーザー	新規	user: sample	
2012-06-15 19:16:26	admin	192.168.1.243	ユーザー	ログイン		
2012-06-15 19:03:16	admin	127.0.0.1	ユーザー	ログイン		
2012-06-15 18:48:54	admin	192.168.1.243	ユーザー	ログイン		
2012-06-15 18:45:09	admin	192.168.1.243	通話履歴	再生	record no: 11951	
2012-06-15 18:38:55	admin	192.168.1.243	ユーザー	ログイン		

10-3 操作履歴を CSV ファイルで保存する

通話履歴を CSV ファイルとして保存することが出来ます。

保存する対象は指定された検索条件で表示されたすべての内容です。

① 索条件を指定し、② 検索を行います。表示された内容を③ 『CSV 出力』 より保存してください。

① 操作時刻 ~ リソース キーワード

② ③

11章 機器設定

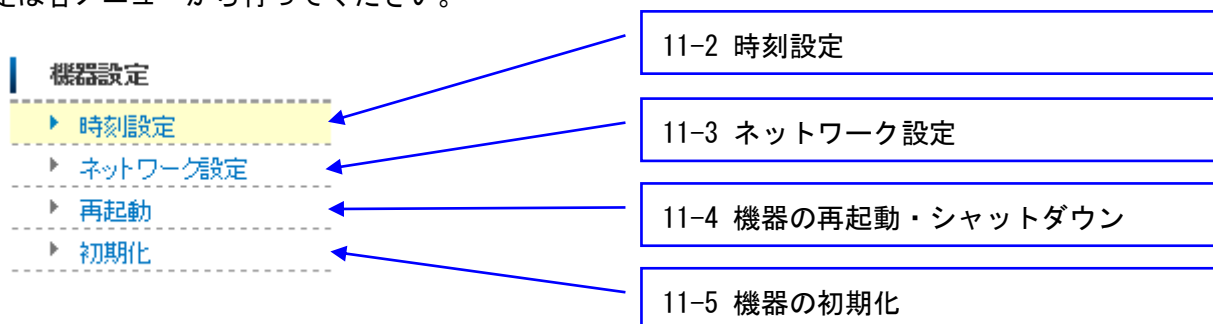
この章では『機器設定』の利用方法について説明します。

11-1 機器設定について

ネットワーク設定と機器の再起動・シャットダウンが行えます。

この機能を利用するためには **機器管理者** 権限が必要です。

設定は各メニューから行ってください。



11-2 時刻設定

時刻合わせは自動で行っていますが、手動で NTP サーバーと時刻同期を行うことも可能です。

時刻設定

■ 時刻合わせ
この装置の時計をインターネット時刻サーバーと同期します。 時刻同期

■ NTPサーバー設定
NTPサーバー 1
NTPサーバー 2

設定 初期値に戻す

時刻同期
NTP サーバーと時刻同期を行います。

NTP サーバー
NTP サーバー設定します。
2 台まで設定可能です。

初期設定
初期出荷時の NTP サーバー情報に設定します。

※初期設定の NTP サーバーを利用する場合はインターネットに接続されており、DNS の解決が必要になります。

※インターネットに接続できない場合は設定を削除するか、ローカルネットワーク内の NTP サーバーを指定して下さい。

11-3 ネットワーク設定

ネットワークの設定を変更できます。

ネットワーク設定

■ ネットワーク設定

IPアドレス	192.168.10.210
サブネットマスク	24 (255.255.255.0)
デフォルトゲートウェイ	192.168.10.200
プライマリDNSサーバ	
セカンダリDNSサーバ	
<input type="button" value="確定"/>	

IP アドレス

LAN 側の IP アドレスを設定します。

サブネットマスク

LAN 側のサブネットマスクを設定します。

デフォルトゲートウェイ

LAN 側ネットワークのデフォルトゲートウェイを設定します。

DNS サーバ

DNS サーバの設定を行います。
プライマリの設定だけでも問題ありませんが、NTP による時刻同期のため必ず一つは設定してください。

※設定後は機器の再起動を行ってください。

11-4 機器の再起動・シャットダウンを行う

機器の再起動、およびシャットダウンを行うことが可能です。
ネットワークの変更後は再起動を行うことで設定を反映できます。

再起動

■ システムコントロール

この装置を再起動します。

この装置を終了し、電源をOFFにします。

再起動

装置の再起動を行います。

シャットダウン

装置の電源を落とします。正面の LED ランプが消灯したら完了です。

※再起動時に IP アドレスを変更している場合は新しい IP アドレスで接続を試みます。

11-5 機器の初期化を行う

機器を出荷状態に戻します。録音した音声データはすべて削除されます。

初期化

■ 本体初期化

この装置の設定をすべて初期化します。

初期化実行

初期化実行

すべての設定を初期化し、出荷状態に戻します。

※初期化完了時にログイン画面に戻りますので、再度ログインして再起動を行ってください。

※再起動後はネットワークアドレスが初期値に戻りますのでご注意ください。

11-6 アプリケーションの更新を行う

本装置のアプリケーションを更新します。

MOT/REC

HOME 通話履歴 電話帳 操作履歴 ユーザー管理 装置情報 バックアップ ファイル削除 機器設定

機器設定

▶ 時刻設定

▶ ネットワーク設定

▶ 再起動

▶ 初期化

▶ アプリケーション更新

ファームの手動アップデート

指定したファームウェアにアップデート

ファームウェアバージョン V2.0.0

ファイルを選択 選択されていません

強制ファームアップする

実行

ファームアップ後は、機器の再起動を行ってください。

バージョン確認

現在のバージョンがこちらに表示されます。

■手動アップデート

1. 実行したいファイルを選択して『実行』を行ってください。

MOT/REC

HOME | 通話履歴 | 電話帳 | 操作履歴 | ユーザー管理 | 装置情報 | バックアップ | ファイル削除 | 機器設定

機器設定

- 時刻設定
- ネットワーク設定
- 再起動
- 初期化
- アプリケーション更新

ファームの手動アップデート

指定したファームウェアにアップデートします。

ファームウェアバージョン | V2.0.0

ファイルを選択 | update_REC_V2.0.1_20190604.pt

強制ファームアップする

実行

ファームアップ後は、機器の再起動を行ってください。

ファイルを選択してください。

アップデート実行。

MOT/REC

HOME | 通話履歴 | 電話帳 | 操作履歴 | ユーザー管理 | 装置情報 | バックアップ | ファイル削除 | 機器設定

機器設定

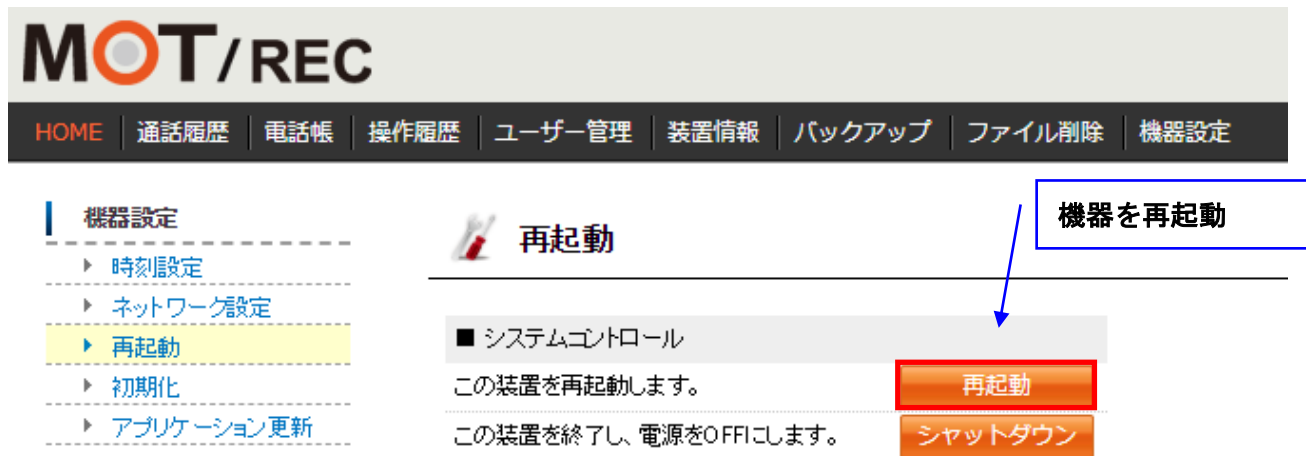
- 時刻設定
- ネットワーク設定
- 再起動
- 初期化
- アプリケーション更新

ファームの手動アップデート

(1/10) アップデート開始
 (2/10) ファイルチェック中...
 (3/10) バージョンチェック中...
 (4/10) 機種チェック中...
 (5/10) アップデート前処理中...
 (6/10) アップデート中...
 しばらくお待ちください.....
 (7/10) ファイル実行中...
 しばらくお待ちください.....
 (8/10) 確認ファイル実行中...
 (9/10) ファイル確認中...
 (10/10) アップデート完了

アップデートが正常に終了しました。
 メニューから再起動してください。

2. アップデート完了後、機器を再起動してください。



※再起動する事ですべてのアップデートが反映されます。

12章 初期ユーザの再使用

この章では初期ユーザについて説明します。

12-1 初期ユーザについて

初期ユーザは機器の管理に重要な役割があるため、権限の変更や削除を行うことは出来ませんが導入時の設定に戻すことが出来るように設定されています。

例えば、すべてのユーザの権限を外してしまった場合に、音声データの削除や機器のシャットダウンなどが行えなくなってしまった場合、設定変更あるいは削除しておいた初期ユーザの設定を機器導入時の状態に戻すことで、再び各ユーザについて再設定を行ったり、機器の管理が出来るようにすることを目的としています。

この機能を利用するためには **運用責任者** 権限が必要です。

12-2 初期化パスワードの変更

初期ユーザの初期化パスワードを変更します。

- 『ユーザ管理』画面より『初期ユーザリセット設定』を選択してください。

ユーザー管理

ログインID	<input type="text"/>	名前	<input type="text"/>
<input type="button" value="検索"/>	<input type="button" value="クリア"/>	<input type="button" value="追加"/>	<input type="button" value="初期ユーザーリセット設定"/>

ログインID	名前(姓)	名前(名)	権限設
admin	admin	user	<input type="button" value="管理"/> <input type="button" value="削除"/>

- 新しいパスワードを入力し、『変更』を行ってください。

初期ユーザーリセット設定

■ リセット用パスワード		<input type="text" value="初期パスワード : 12345"/>
旧パスワード	<input type="password" value="....."/>	
新パスワード	<input type="password" value="....."/>	
新パスワード(確認用)	<input type="password" value="....."/>	
<input type="button" value="変更"/>	<input type="button" value="キャンセル"/>	

※初期パスワードは「12345」です。

12-3 初期ユーザのリセット

初期ユーザの情報を初期化します。

1. [http://\(IP アドレス\)/resets/user/admin/](http://(IPアドレス)/resets/user/admin/) にアクセスします。



2. 初期化パスワードを入力し『初期化実行』を行ってください。

初期ユーザー初期化

■ 初期ユーザー再利用

初期化コード

初期ユーザーの設定を初期に戻します。

初期化実行

初期化が実行されるとの初期設定ユーザとして利用できます。

MOT/REC V3ユーザマニュアル

2023年2月22日 第2.1版

株式会社バルテック